

福井県産品の商談会（食品・工芸品）の開催結果について

○結果概要

- ・今回で5回目となる台北市での商談会(食品・工芸品)が開催され、県内からは7社が参加し、来場した現地企業約30社と商品取引に向けた約70件の商談が行われました。
- ・商談会に先立ち、商品の良さを理解してもらうため、今回初めて、同じ会場内で参加企業の食材を調理した試食(冷やしそば、お吸い物、出し巻玉子、椎茸の天ぷら、醤油カツ)を提供しました。
- ・また、商談会場の隣では、福井県の観光や工芸品、日本酒をPRするため、来場した観光事業者向けのプレゼンテーション、工芸品の展示を行いました。
- ・今後も各参加企業においては、成約を目指し、具体的な交渉を継続しますが、県上海事務所においても、商談を行った台湾企業との進捗状況をフォローし、県内企業への商談支援を行っていきます。

○県内参加企業 7社

(株)北前船のカワモト、(株)武生製麺、(株)タカオ、(株)末広漆器製作所、越前焼工業協同組合、源平酒造(株)、マルヤ国際商事(株)

○主な商談内容

- ・輸入卸売業者から、業務用ではなくギフト向けの包装に変更してほしいとの依頼があった。
- ・輸入卸売業者から、試験的に販売するために最低取引数量を引き下げてほしいとの要望があり、交渉を続けることになった。
- ・新規オープンさせる居酒屋への納品について、見積りを依頼された。



〔商談会場の様子〕



〔商談の様子〕



〔試食会の様子〕



〔福井県PRの様子〕 越前焼